

# 教宣 せぶん

## 「実行する権限がありません」(2)

全従業員に履行が義務付けられている抜本研修が行なわれました。合併以来、初めての宿泊を伴う出張でした。支社に戻り、交通費を請求する方法がわからなかったので支社長に尋ねると「ひとり一台端末の部店掲示板に会計/会計帳票という項目があるので、そこからフォームを印刷して提出してください」と言われました。早速、部店掲示板にアクセスしてみると、その「会計帳票」は開きませんでした。アクセスできないのです。さすがに「実行する権限がありません」という文言は表示されませんでした。明らかにガードがかかっていた。

部店掲示板のその他の項目にもアクセスしてみると、「健康管理室/健康相談室ニュース」など、直接「業務」と関係のないいくつかの項目は最後までたどりつけましたが、ほとんどの項目はガードがかかって閲覧することができませんでした。隣席のASPさんに試行してもらおうと、ガードなどかからず、すんなりと開くことができました。

数日後、支店長に「私は部店掲示板のほとんどの項目にアクセスできないのですが、なぜなのでしょう？」とメールを送信しました。すると「確かにご指摘どおりです。こうなってしまう原因がまったくわかりません。早急に善処します。」という回答が返ってきました。意図などなく、ちょっとした手違い、単純ミスという説明でした。

合併以来、部店掲示板の「支店メンバー」にアクセスしても、私たち「RA従業員」には開けないというのは当支店のRA従業員のなかでは有名な話でした。よく転入者の「着任挨拶メール」に「掲示板のメンバー紹介を見ました。楽しそうな支店ですね」などというコメントが書かれていましたが、何のことかわかりませんでした。合併当初から行われていたので、RA従業員が「部店掲示板」を見られないことは当たり前だと思っていました。

たまたま当支店の掲示板だけ、こういった「仕掛け」が組み込まれていたとしたらそれは「偶然」なのでしょうが、もし多くの部支店掲示板で、こういった「仕掛け」が施されているとしたら、それは組織としての何らかの恣意性が働いていたと思うのが自然です。そもそも掲載者の独断で、このような「仕掛け」を組み込めるものなのでしょうか？

いずれにしても、部店掲示板にアクセスできないことには、客観的な、合理的な理由が存在しないことが明らかになりました。客観的な、合理的な理由が存在しないということは、当社が高らかに宣言している「人権を大切にせる企業」という方針に反する行為に他なりません。他支店でもこういう現象があるとしたらただちに「是正」してもらいましょう。